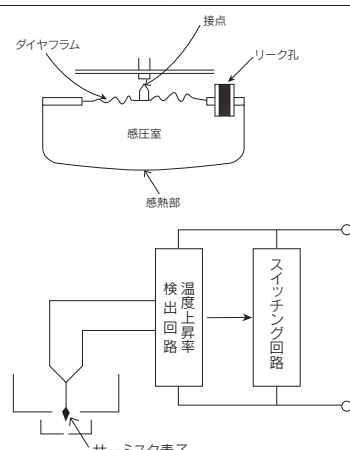


熱感知器 差動式スポット型

差動式スポット型(1・2種)

外観					
		NSP106EG NSP223EG		NSP201EGA NSP225EN	
種類	類番	1種 (電子式自己保持タイプ)	2種 (電子式自己保持タイプ)	2種	2種防水型 (電子式自己保持タイプ)
品番		NSP106EG	NSP223EG	NSP201EGA	NSP225EN
国家検定型式番号		感第201～49号	感第201～50号	感第26～24号	感第204～5号
警戒面積	4m未満	耐火建築物	90㎡	70㎡	
		その他	50㎡	40㎡	
	4m以上 8m未満	耐火建築物	45㎡	35㎡	
		その他	30㎡	25㎡	
定格	電圧	DC24V	DC24V	DC30V	DC24V
	電流	100mA	100mA	100mA	50mA
仕様	使用温度範囲	-10℃～+50℃			
	動作方式	サーミスタ方式	サーミスタ方式	常時開路方式	サーミスタ方式
	付属機能	確認灯保持	確認灯保持	—	確認灯保持
接続できる受信機	質	当社受信機			
	量	59g (ヘッド)	59g (ヘッド)	100g (ヘッド)	87g (リード線式)
適合ベース		露出：NSY402EH、NSY404EH	埋込：NSY402FH、NSY404FH	露出：NSY402EH、NSY404EH	—
主材	ボデー	PC樹脂	PC樹脂	変性ポリカーボネート	PC樹脂
塗装色		グレー (マンセルN8)			
動作原理		常時回路方式 急激な温度上昇をうけると感圧室内の空気が膨張し、ダイヤフラムを圧して接点を閉じます。緩やかな温度変化に対してはリーク孔の作用によって外圧との平衡を保ち誤報を防止します。 サーミスタ方式 温度により抵抗値が変化する抵抗体であるサーミスタ素子、温度上昇率検出回路、スイッチング回路等で構成され、火災の際、急激な温度上昇を受けると、温度上昇率検出回路が急激な温度上昇を検出し、スイッチング回路を通じて、受信機に火災信号を送ります。緩やかな温度変化に対しては、温度上昇率検出回路は火災信号を発信しないようになっています。 			

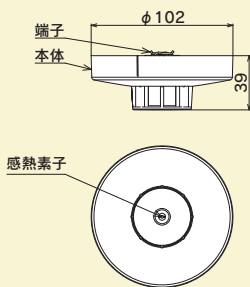
熱感知器 差動式スポット型

(寸法単位：mm)

●感知器ベースの寸法は77ページをご覧ください。

差動式スポット型ヘッド

NSP106EG NSP223EG



差動式スポット型ヘッド

NSP201EGA

